



前橋について、皆さんはどのようなことを思い浮かべますか。本市では、市民の皆さんと一緒に

前橋の良さや魅力について考え、その思いやアイデアを発信につなげるシティプロモーションを進めています。

今号では、市民と共に取り組む活動を紹介します。



前橋ファンを増やすアイデアをみんなで考えました

前橋のファンを増やすアイデアを市民と一緒に考えるワークショップ「前橋ファン共創セッション」を、全5回開催しました。参加者が6グループに分かれ、それぞれの視点から前橋の地域資源を整理し魅力に変換。その

魅力を体験や価値に変える方法を考え、提案としてまとめました。最終回の発表会では、班ごとに6つの案を発表。市では、発表された提案をもとにさらに参加者との対話を深め、アイデアの実現に向けた検討を進めています。



セッションの参加者にインタビュー

参加のきっかけや、対話を通じて気付いた前橋の魅力や自身の変化について、聞きました。

Q 参加したきっかけは？

野池さん：ワークショップには、前橋が好きの人がたくさん集まるのだと思う、そうした人たちが前橋のどんなところに魅力を感じているのか聞いてみたいと参加しました。実際、「前橋の良さ」について話す機会もなかなかないので、面白い経験になりました。

神田さん：ワークショップを通して、私たちの声がどのように市へ届くのか興味がありました。市が市民とどのように関わろうとしているのかを知りたいと思い、参加しました。

Q セッションで印象に残ったことは？

神田さん：前橋を好きな人がたくさんいることに驚きました。全5回のワークショップに参加しようという人がこれだけ集まっていること自体に、前橋への思いの強さを感じました。同じ「前橋が好き」でも、その理由や魅力に感じていることは人それぞれで、さまざまな視点を知ることができたのが印象的でした。

大澤さん：前橋の資源を撮って写真を集めるワークを行った

際に、前橋の人や風景に魅力を感じ、写真を持ち寄る人が多かったことが印象に残りました。

Q セッションの前後で、自身の中で変化はありましたか？

大澤さん：県外出身なので、これまではあまり意識していなかったのですが、セッションに参加してからは、ふとした時に山並みや自然の景色を見るようになりました。前橋の風景が以前より身近に感じられるようになったと思います。

中澤さん：私たちのグループでは、自分が感じる前橋の良さをもっと広めていこうという提案をしたのですが、すでにそのような視点で開催されているイベントがあることに気づいて、前よりもまちなかでやっているイベントへ行くようになりました。

Q 前橋の良さは何だと思いますか？

野池さん：大小さまざまなイベントや活動が行われていて、人が人を呼んで交流が生まれているところだと思います。「前橋が好き」という人が多いことも、前橋の良さではないでしょうか。

中澤さん：個性的なお店や活動が多く、飽きることがないところだと思います。みんなが自分のやりたいことをのびのびと取り組んでいる風土も前橋の良さです。



左から中澤さん、大澤さん、野池さん、神田さん

こどもたちがアートで見つける“推しのまえばし”

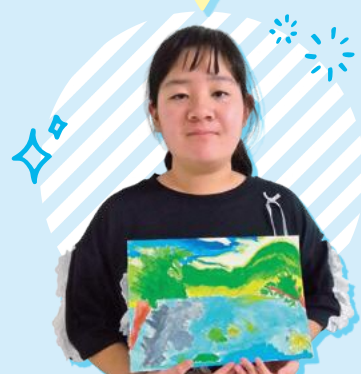
本市出身のイラストレーター・小池アミイゴさんによる「アミイゴイラストクラブ」は、市内の小・中学生を対象に、自分だけの“推しのまえばし”を見つけて絵で表現するアートワークショップです。

6月は中心市街地を、9月は赤城山を訪れてスケッチを実施。景色や色彩、形に目を向け、感じたことを自由に描きました。

一人一人の作品には、前橋への想いや発見が詰まっています。これからもアミイゴイラストクラブは、アートを通じて前橋の魅力を見つけ、発信するこどもたちを応援します。



赤城山スケッチでは自然を感じられて特別な経験ができました。前橋の楽しさを自分の思うままに描いて楽しかったです。



すみれ 董さん（原小 5年）

▶ あなたも前橋の発信者に～「SAY MAEBASHI」開始

本市には、まだまだ知られていない魅力がたくさんあります。お気に入りの景色、よく通うお店、人にお勧めしたい場所など、あなたが見つけた前橋の魅力を発信してみませんか。「SAY MAEBASHI」は、市民や事業者、来訪者など、前橋に関わる人が集まり、写真や体験、アイデアを投稿しながら交流できるオンラインコミュニティです。投稿された内容や参加者の反応

は、AIや分析ツールを活用して整理・可視化し、今後の魅力づくりや情報発信にも生かしていきます。あなたの「好き」が、誰かの行ってみたいや住み続けたいにつながるかもしれません。



▶ 市長と語るタウンミーティング「みんなでつくるシティプロモーション」

時 11月21日(土)15時～16時

場 ミヤケン元気21 にぎわいホール

対 市内在住・在学・在勤の人、先着100人

申 11月18日(水)までに二次元コードの申し込みフォームで。または市民協働課(TEL 027-898-6644)へ



▶ ショート動画で前橋の魅力を発信中

本市のイベントや暮らしに役立つ情報などをショート動画で発信しています。「いいな」と思ったら、家族や友人にもシェアしてください。

